

除去済み特例区域台帳

整理番号	条特 2023-6	区域番号	条特 - 14	所在地	名古屋市西区花原町81番の一部及び82番の一部	
調製・訂正年月日		令和5年11月30日				
除去済み特例区域の概況		事業所跡地			面積	314.7㎡
除去済み特例 区域内の土壌 の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	R5. 9. 25	ふっ素及びその化合物、鉛及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社愛研
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の 変更の実施状 況	届出（着手）時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
	R5. 9. 27	R5. 11. 14	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）	土地所有者	有 ・無	浄化等処理
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

除去済み特例区域内の土壌の汚染状態

- 1 除去済み特例区域の所在地
名古屋市西区花原町81番の一部及び82番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和5年4月14日、6月30日、7月1日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 除去済み特例区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

単位: volppm

特定有害物質の種類	調査地点				定量下限値
	1A6	2A5	1B3	2B2	
クロロエチレン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
四塩化炭素	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,2-ジクロロエタン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,1-ジクロロエチレン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,2-ジクロロエチレン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,3-ジクロロプロペン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
ジクロロメタン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
テトラクロロエチレン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,1,1-トリクロロエタン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
トリクロロエチレン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
ベンゼン	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.05

表2 第二種特定有害物質の表層混合土壌分析結果(土壌溶出量)

単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点				基準
	1A	2A	1B	2B	
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.003以下
六価クロム化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.05以下
シアン化合物	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出されないこと
水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
セレン及びその化合物	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	0.01以下
鉛及びその化合物	<0.005	<0.005	<0.005	0.012	0.01以下
砒素及びその化合物	0.007	0.005	0.009	<0.005	0.01以下
ふっ素及びその化合物	0.9	0.7	1.2	0.7	0.8以下
ほう素及びその化合物	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	1以下
ポリ塩化ビフェニル	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出されないこと

備考1 シアン化合物、ポリ塩化ビフェニルにおける「検出せず」は、それぞれ「0.1mg/l未満」、「0.0005mg/l未満」を示す。

備考2 網掛けは基準不適合を示す。

表3 第二種特定有害物質の表層混合土壌分析結果(土壌含有量)

単位: mg/kg

特定有害物質の種類	調査地点				基準
	1A	2A	1B	2B	
カドミウム及びその化合物	<1	<1	<1	<1	45以下
六価クロム化合物	<2	<2	<2	<2	250以下
シアン化合物	<1	<1	<1	<1	50以下
水銀及びその化合物	<0.05	<0.05	0.62	0.17	15以下
セレン及びその化合物	<2	<2	<2	<2	150以下
鉛及びその化合物	74	29	55	32	150以下
砒素及びその化合物	1	1	<1	2	150以下
ふっ素及びその化合物	<50	<50	<50	<50	4,000以下
ほう素及びその化合物	<5	<5	<5	<5	4,000以下

表4 第二種特定有害物質の表層個別土壌分析結果(土壌溶出量)

単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点			基準
	1A3	1A6	1A9	
ふっ素及びその化合物	0.6	0.5	1.0	0.8以下

備考 網掛けは基準不適合を示す。

単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点			基準
	2B1	2B2	2B3	
鉛及びその化合物	0.013	<0.005	0.013	0.01以下

備考 網掛けは基準不適合を示す。

表5 第二種特定有害物質の土壌詳細調査及び地下水調査

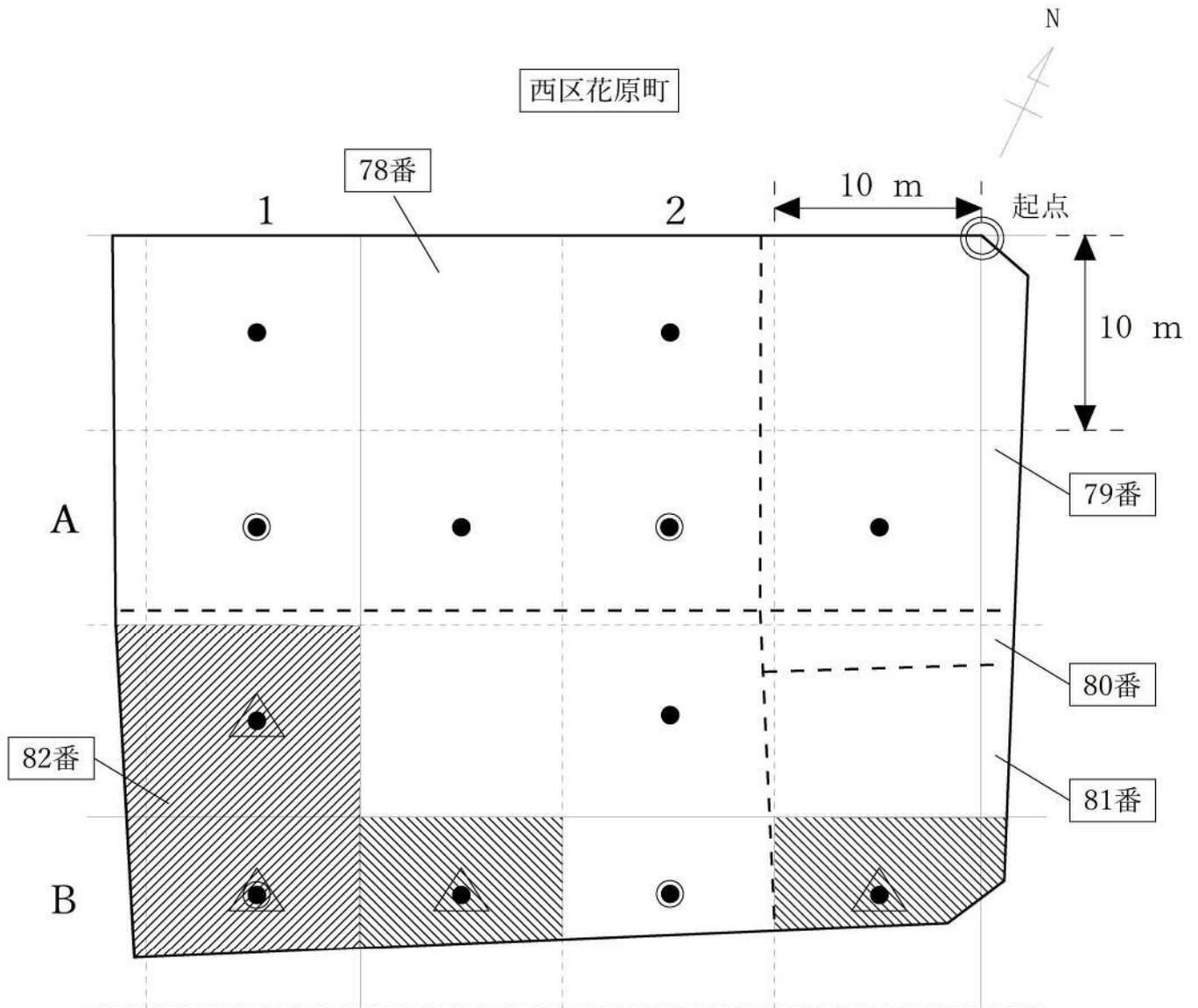
単位: mg/l

調査地点	ふっ素及びその化合物		鉛及びその化合物	
	1A9	1B3	2B1	2B3
表層 (GL0~-0.5m)	1.0	1.2	0.013	0.013
GL-0.6m	0.7	0.1	<0.005	<0.005
GL-1.0m	0.5	0.5	<0.005	0.010
GL-2.0m	0.5	0.2	0.017	0.020
GL-2.2m	-	-	0.017	0.005
GL-2.5m	-	-	0.011	<0.005
GL-2.7m	-	-	<0.005	<0.005
GL-3.0m	0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-4.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-5.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-6.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-7.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-8.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-9.0m	<0.1	<0.1	<0.005	<0.005
GL-10.0m	<0.1	<0.1	<0.005	0.007
地下水	0.2	0.3	<0.005	<0.005
基準	0.8以下		0.01以下	

備考1 網掛けは基準不適合を示す。

備考2 斜字は再掲を示す。

図 除去済み特例区域及び試料採取位置図



凡例

--- : 筆の境界

□ : 調査対象地

○ : 土壌ガス採取地点

● : 土壌試料採取地点

△ : 地下水試料採取地点

▨ : 除去済み特例区域（ふっ素及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

▩ : 除去済み特例区域（鉛及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

	1			
	1	2	3	地点名: 1A3
A	4	5	6	
	7	8	9	単位区画凡例